平成２９年５月１０日

国家資格『キャリアコンサルタント学科試験　予想問題集』
ご購入者の皆様

ＬＥＣ東京リーガルマインド
キャリアコンサルタント課

【お詫び】国家資格『キャリアコンサルタント学科試験　予想問題集』正解及び解説における訂正につきまして

拝啓　平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

早速ですが、「国家資格　キャリアコンサルタント学科試験　予想問題集」に関して、下記のとおり誤りがございました。誠に申し訳ございません。下記に訂正部分の詳細を記載いたしましたのでご確認ください。

敬具

記

【第１版　第１刷】

３　職業能力開発促進法その他関係法令

訂正内容	【訂正前】	【訂正後】
P92　問 43　～解説～	解説 雇用・能力開発	解説 高齢・障害・求職者雇用支援
P93　問 44　～問題～	１． 希望する職業に就くために、一定の能力や資格が必要な場合は、能力開発をする必要がある。公共の能力開発機関には、雇用・能力開発機構が運営する職業能力開発総合大学校や職業能力開発促進センター、生涯職業能力開発促進センターなどがある。 ３． 生涯職業能力開発促進センターは、通称コミュニティガーデンと呼ばれ、ブルーカラーの職業能力開発を目的とした訓練等を行っている。これら公的な機関では、一部を民間企業に委託し職業訓練を実施している。	１． 希望する職業に就くために、一定の能力や資格が必要な場合は、能力開発をする必要がある。公共の能力開発機関には、高齢・障害・求職者雇用支援機構が運営する職業能力開発総合大学校や職業能力開発促進センターなどがある。 ３． 高齢・障害・求職者雇用支援機構の主な業務は、高齢者事業、障害者事業、職業能力開発者事業の 3 つである。障害者事業には、障害者雇用給付金関係の業務が含まれているが、高齢者事業には、職業生活設計に必要な助言･指導が中心で、雇用に関する給付金支給業務は含まれていない。

<table>
<tr><th>訂正内容</th><th>【訂正前】</th><th>【訂正後】</th></tr>
<tr><td>P94　問 44　～解答～</td><td>解説３.
「コミュニティガーデン」「ブルーカラー」が不適切。
正しくは、「アビリティガーデン」「ホワイトカラー」である。</td><td>解説３.
高齢者にも、雇用に関する相談・助言・給付金支援業務が含まれている。</td></tr>
<tr><td>P111　問 53　～問題～</td><td>下記の１～４の記述について、間違っているものを選択してください。</td><td>下記の１～４の記述について、正しいものを選択してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">P112　問 53　～解答～</td><td>正解　３

２．正しい記述です。
４．正しい記述です。</td><td>正解　１

２．間違っている記述です。
４．間違っている記述です。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※P111　問 53 問　につきましては、設問『下記の１～４の記述について、間違っているものを選択してください。』は、問題文を『正しいものを選択してください。』に訂正すると、解答が『１』になります。</td></tr>
<tr><td>P118　問 56　～解答～</td><td>解説
法廷休暇には、～</td><td>解説
法定休暇には、～</td></tr>
<tr><td>P123　問 59　～問題～</td><td>２.
～安全衛生管理者や衛生管理者を～
３.
～、医師や保険師による～</td><td>２.
～安全管理者や衛生管理者を～
３.
～、医師や保健師による～</td></tr>
<tr><td>P134　問 64　～解答～</td><td>解説
～パートタイム労働法では、「1 週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用された通常の労働者の 1 週間の所定労働時間に比べて短いもの」を短時間労働者であると規定している。</td><td>解説
～パートタイム労働法では、「1 週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用される通常の労働者の 1 週間の所定労働時間に比し短い労働者」を短時間労働者であると規定している。</td></tr>
<tr><td>P135　問 65　～問題～</td><td>４.
シルバー人材センターは、定年退職者その他の高年齢退職者がその希望に応じた就業（臨時的かつ短期的なものやその他軽易な業務）に就くための支援をしている。</td><td>４.
シルバー人材センターは、定年退職者その他の高年齢退職者がその希望に応じた職業（臨時的かつ短期的なものやその他軽易な業務）に就くための支援をしている。</td></tr>
<tr><td>P142　問 68　～解答～</td><td>解説１.
被保険者になるためには、1 週間の所定労働時間が 20 時間であり、かつ 1 年以上引き続き雇用されることが見込まれることが必要である。</td><td>解説１.
被保険者になるためには、1 週間の所定労働時間が 20 時間であり、かつ 31 日以上引き続き雇用されることが見込まれることが必要である。</td></tr>
<tr><td>P143　問 69　～問題～</td><td>２．「政府管掌健康保険」と～</td><td>２．「協会けんぽ」と～</td></tr>
</table>

問 26 解説　差し替え

２　キャリアコンサルティングの理論

問題番号	範囲	正解
問 26	カウンセリングに関連する理論	3

解説

行動療法が拠り所とする学習理論は、①S-R 理論　②S-O-R 理論　③モデリング（観察学習）の 3 つに分けることができる（①②③はそれぞれ選択肢 2,3,4 に該当する）。

これらの理論は、キャリアコンサルティングの場面に応用することができる。

1. 適切な記述です。

2. 適切な記述です。

系統的脱感作法の説明である。就職の面接試験で過度な緊張をするクライエントに対し、その緊張場面をいくつかの段階に分け、リラックスしているときにそれぞれの場面をイメージしてもらう。面接場面で緊張するのは、面接試験という刺激（S）に対し、過度の緊張という反応（R）が起こっているわけであるから、緊張と逆のリラックスした状態を学習することで、緊張はおさまるという考え方が成り立つ（逆制止）。

3. 不適切な記述です。

ハンセンではなく、「クルンボルツ」が正しい。統合的人生設計ではなく、「計画された偶発性」が正しい。

オペラント条件づけは、たまたま起こした行動で、好ましい結果が得られた場合、その行動が学習されるというものである。キャリア形成においても目標を定めてそれに向けてひたすら努力するということだけでなく、クルンボルツが述べるように、行動を起こすことでたまたまつかんだ「偶然のチャンスを活かす」という柔軟な視点を持つことが大切である。

4. 適切な記述です。

以上